

～ あべのハルカス美術館 2021年9月～2022年9月 展覧会ラインアップ ～

	2021年 9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
展覧会	tupera tupera のかおてん.		コレクター福富太郎の眼		イスラエル博物館所蔵 印象派・光の系譜			庵野秀明展		出版120周年 ピーターラビット™展			
会期	2021年9月17日(金) ～ 11月7日(日)		11月20日(土) ～ 2022年1月16日(日)		1月28日(金) ～ 4月3日(日)			4月16日(土) ～ 6月19日(日)		7月2日(土) ～ 9月4日(日)			

【詳細】

I. tupera tupera のかおてん.

会 期：2021年9月17日(金)～11月7日(日)

共 催：読売テレビ、東映、ローソンチケット

開 催 趣 旨：亀山達矢と中川敦子によるクリエイティブ・ユニットtupera tupera（ツペラ ツペラ）は2002年に活動を開始して以来、絵本を中心に幅広い分野で活躍してきました。本展では彼らのアイディアとユーモアの源泉である「顔」をテーマに、人気の絵本原画から映像、大型立体作品まで、さまざまな作品を展示します。めくるめく楽しい「かお」だらけの世界へようこそ！



tupera tupera 《かおカオス》
2020年 作家蔵 撮影:吉次史成 ©tupera tupera



tupera tupera 《床田愉男》
2020年 作家蔵 撮影:阿部高之 ©tupera tupera

II. コレクター福富太郎の眼

会 期：2021年11月20日（土）～2022年1月16日（日）

共 催：関西テレビ放送、読売新聞社

開 催 趣 旨：高度成長期を生き生きと駆け抜けた実業家・福富太郎（1931～2018）は、近代日本絵画の屈指のコレクターでもありました。本展は、作品を追い求めた福富太郎の眼に焦点をあて、鏗木清方や北野恒富に代表される東西画家の美人画をはじめ、時代を映す黎明期の洋画から戦争画に至るまで、その類まれなるコレクションの魅力を約80点の作品をとおしてご紹介します。



北野恒富《道行》
1913年頃 福富太郎コレクション資料室蔵



岡田三郎助《ダイヤモンドの女》
1908年 福富太郎コレクション資料室蔵

Ⅲ. イスラエル博物館所蔵 印象派・光の系譜—モネ、ルノワール、ゴッホ、ゴーガン

会 期：2022年1月28日（金）～2022年4月3日（日）

共 催：イスラエル博物館（エルサレム）、産経新聞社、関西テレビ放送

開 催 趣 旨：50万点にのぼる膨大な文化財を所蔵し、豊かな印象派コレクションでも知られるエルサレムのイスラエル博物館。本展では、同館所蔵の印象派の名作が初めてまとまって来日します。モネの自信作とされる《睡蓮の池》をはじめ、バルビゾン派からナビ派までの流れの中で、外光から内なる光へと向かった画家たちの「光の系譜」をたどります。



クロード・モネ《睡蓮の池》

1907年 イスラエル博物館蔵

Claude Monet *Pond with Water lilies*, 1907

Photo ©The Israel Museum, Jerusalem

 the israel museum, jerusalem

【アクセス】

【開館時間】

火～金： 10:00 - 20:00
月土日祝： 10:00 - 18:00
*入館は閉館30分前まで

【休館日】

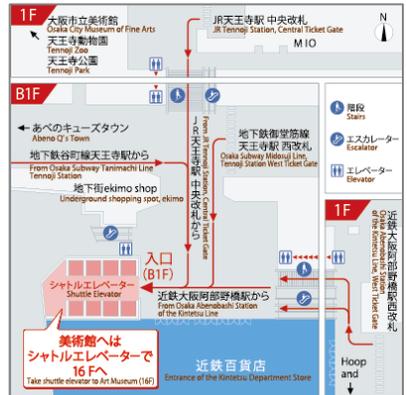
一部の月曜日、年末年始
展示替え期間(不定期)
*展覧会により休館日は異なります。

【所在地】

〒545-6016
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階

【最寄駅】

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅 直上
JR各線「天王寺」駅
地下鉄御堂筋線「天王寺」駅
地下鉄谷町線「天王寺」駅
阪堺上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ



以上